

	第 256 号 平成 25 年 3 月 11 日 公益社団法人 三田市シルバー人材センター 〒 6 6 9 - 1 3 2 3 三田市あかしあ台 5 - 3 2 - 2 電 話 5 6 4 - 7 5 0 1 F A X 5 5 3 - 1 3 0 0 Eメール sandasc@onyx.dti.ne.jp
--	--

○ シルバーホームページ <http://www.onyx.dti.ne.jp/sandasc/>

平成 24 年度 シルバー人材センター事故の発生状況

兵庫県シルバー人材センター協会から提供された資料において、平成 24 年 4 月から 12 月までの全国の事故発生状況が報告されました。

全国 1,294 センターにおいて、就業中の事故が 143 件、就業途上の事故が 109 件。合計で 252 件の発生件数となっています。

当センターが対象となる会員数 1,000 以上 1,500 人未満のセンターの事故発生件数が 60 件で最も多く、次に 2,000 人以上のセンターの 48 件となっている。

更に、死亡や入院を要する重篤事故の発生状況は、26 件でその内訳は死亡 19 件、入院 7 件となっています。



【全国の事例】

1. ゴミをクリーンセンターのピットから投入する際、誤って 13 m 下に転落し、入院の末死亡した。
2. 3 m の脚立を利用し、4 m 以下の枝剪定中バランスを崩して 2.4 m 下に転落。頭部を強く打って死亡した。
3. 植木剪定作業中、脚立の上で体を振じった際、身体を滑らせた。安全帯をしていたが固定していた枝が折れたため、頭部を強打して意識不明後死亡した。
4. 伐採作業中、倒木エリア内にいた会員に倒れてきた杉が直撃し、頭がい骨骨折及び脊椎を損傷した。

さて、本年度の当センターにおいては、2 月末現在で 13 件の傷害事故（非保険対応含む。）が発生しており、そのほとんどが除草作業や植木剪定作業など屋外作業となっています。

お陰で、死亡や長期入院と言った重篤事故は発生していませんが、軽易な事故だけに日頃の注意で防げた事故も多いと感じます。

【当センターの事例】

1. 植木剪定作業において、脚立を固定していなかった為、足が滑って転倒してしまった。
2. チェーンソーで植木の枝を切断中、食い込んで止まった状態のまま再始動したため、その反動で脚立から転落した。
3. 除草作業での残材をトラックに積んで、荷台で踏みつけていた際、バランスを崩して転倒した。
4. ナタで竹を割る作業をしていて、誤って竹を支えている方の手を切ってしまった。
5. 切った笹を担いで運んでいた際、足にツルが絡んで転倒してしまい、足に笹の切り株が刺さった。

現在は屋外作業をはじめ受注件数も少ない時期ですが、就業されてる会員は安全就業を最優先として、事故防止に心がけて下さい。

以上、年度内の報告については改めて「安全就業会報」にてご報告させていただきます。

子育てカンガルー 人気上昇中!!!

平成22年度から開始した「子育てカンガルー」は、本年度で3年目を迎えています。スタート当初は、なかなか利用者も増えず試行錯誤の繰り返しでしたが、本年度になってロコミの影響などもあり、徐々に利用者の数が増え、更に、リピーターも増えています。小人数で、ほぼマンツーマンに近い状態でお子さんのお世話をすること、当日の午前中までなら、急な用事が入った時でも預けられると言う安心感と、お世話をする「カンガルースタッフ」達の、日々の努力が受け入れられたのだと思います。

4月から1月までの実績を比較してみると、昨年度が約19万円だったのに対し、本年度は約68万円、昨年度の3.5倍以上も伸びています。

事務所の「カンガルールーム」では、用事のあるお母さん達の為にお子さんを預かっていますが、それとは別にお母さん同士の交流の場になるように、2ヶ月毎に「親子で遊ぼう会」を開催したり、駒ヶ谷体育館で行われる「子育て交流広場」の登録団体としても活動し、「子育てカンガルー」の存在をPRし、機会があれば利用して頂きたいと努力しています。

これからも、利用者の増加に伴い「カンガルースタッフ」を充実していきたいと思いますので、子供さんのお好きな会員さんは是非ご参加ください。男性会員も大歓迎です。

高平班が能勢温泉旅行

高平班 平野 勲

2月28日快晴で温暖なお天気の中、高平班では今年度の日帰り旅行として能勢温泉へ行きました。参加者は会員17名で、11時頃到着の後ゆっくり入浴してリラックスさせてもらった後、昼食会場で美味しい料理を頂きました。途中からカラオケも始まり、日ごろ鍛えた喉をそれぞれ自慢しあいました。日ごろはなかなか一緒できない会員同士が、歌ったり、しゃべったりと楽しい時を過ごし、3時には帰途につきました。

今、地域班活動が揺らいでいる中、今回の催しでは仲間を知り、班の状況を知り、センターを知る上でとっても意義深いものを感じました。来年からはもっと個人負担額が少なくなるような状況でも、会員のコミュニケーションがとれる方法を考えて行かなければと思っています。



市民センター関係就業希望会員募集

就業は本年4月1日からの開始となりますので、希望される方は事務局までご連絡下さい。(担当者上田)

募集人員

	管理業務	防犯業務	清掃
広野市民センター	2		1
藍市民センター	1	1	
高平ふるさと交流センター	1	1	
有馬富士共生センター	2	1	
ふれあいと創造の里	1	2	

就業時間

管理業務 (平日) 17:30~22:30
(休日) 17:00~22:30
防犯業務 22:00~22:30
清掃 8:00~16:00

<こんな仕事あります>

- (上津台)
イベント準備他 男性1名 (65歳迄、社交性の有る人)
5日/月 7時間/日 担当: 草地
- (上津台)
カート整理 男性2名
13日/月 8:00~22:00 (内5~8時間) 担当: 草地
- (フラワータウン)
カート整理 男性1名 (近郊の人)
13日/月 10:00~20:00 (内3時間) 担当: 草地
- (JR名塩~篠山口:車での移動)
自販機補充作業等 男性1名 (65歳迄)
月、水、土曜日 10:00~14:00 (2名交代制) 担当: 草地
- (テクノパーク)
納豆製造補助 男性3名 (70歳迄)
2勤2休 8:30~18:15 担当: 草地
- 送迎バス添乗 1名 (近郊の方)
2~3日/週 16:00~18:00 (火~金曜日)
7:00~11:00、13:30~18:30 (土曜日) 担当: 草地
- (弥生が丘)
園児見守り 2名 (近郊の方)
8:00~9:30、16:00~18:00 担当: 草地
- (中央町)
屋内清掃作業 女性1名 (近郊の方)
10日/月 8:00~10:00 担当: 草地
- (加茂ライスセンター)
育苗補助作業 男性2名 5日/週 (交代制)
4月~5月末又は6月中旬 9:00~17:30 担当: 草地
- (末)
建設用仮設資材補修・荷造作業 (屋外) 男性2名
10~13日/月 9:00~16:00 担当: 大野
- (三田町)
公園清掃 1名 (近郊の方)
1~2回/週 1時間/回 担当: 上田

夏用タイヤ交換お引き受け

ご自宅に工具を持ち込んで作業を行います。

<作業料金 4本分> (ホイール付に限定)

65歳以上の方 1,500円 未満の方 2,000円

65歳以上の方は「フレンド登録」をお願いします。

お申し込み、お問合せは、シルバー事務局まで。



<シルバー会員インタビュー>

ひがしただし 東正さん しもんじよまさよし 下所正義さん うえだしょうなん 植田昭南さん

暑さ寒さも彼岸まで・・・今年は事の他寒いですね。今回は「公園巡回パトロール就業」の三人の方を紹介いたします。昨年4月に三田市より請け負った就業で市内145箇所の公園緑地を担当します。パトロール予定表に従い、毎週月・水・金の3日間二人で各公園の施設、設備、樹木、運動広場を点検すると共に、可燃性ごみ、空き缶、ペットボトル等を収集し、一日10kg程度をクリーンセンターに持ち込みます。危険箇所、異常箇所があれば、カメラに記録し日誌で報告されます。初めは公園を探すのに苦労し、夏の暑い日、冬の寒い日、雨の日の巡回、急斜面の歩行、犬の糞、腐った食べ残しの処理等苦労もされておられます。公園に来られる市民の皆様が安心、安全で、気持ち良く利用されることを願い、就業に励まれています。



(東氏 植田氏 下所氏)



(O記)

入会説明会のご案内

お知り合い、ご近所の方をお誘い下さい

・3月28日(木) 13時30分~

・4月25日(木) 13時30分~

新入会員紹介（順不同・敬称略）

今回は15名の方が会員登録されました。

個人情報保護のためお名前は伏せています。

入会説明会

3月28日 13:30

4月24日 13:30 から事務所で開きますので
お知り合い、ご近所の方をお誘い下さい。

入会ご希望の方は事前に事務所までお電話下さい。

3月12日からの行事予定

3月12日（火） 総務財政部会

14日（木） 業務部会

21日（木） 理事会

仕事の相談日

28日（木） 入会説明会



ティーブレイク

花粉シーズン到来



2月は比較的少なかった花粉が、3月から多くなると予想されています。今年は去年の1.5倍位になるといわれています。また今年は特に中国からの大気汚染物質PM2.5が飛来

しているのと、また黄砂が飛んでくる時期が重なれば、大変なシーズンになりそうです。アレルギーを持っておられる方には辛い時期になりますね。

花粉の侵入を防ぐ

- ◆ マスクをする。できれば使い捨てがおススメです。
- ◆ 花粉をはたき易い服装・帽子
- ◆ メガネ（花粉除けのついたものもあり）やゴーグルなどで花粉が目に入らないようにする。
- ◆ 花粉を洗い流すために顔を洗う。（特に目の周りや鼻の下をしっかりと洗う。）



- ◆ 窓は全開せずに10cmほどにとどめる。
- ◆ 室内は、空気清浄機を使う。
- ◆ 床は、モップをかけてから掃除機をかける。
- ◆ 布団はブラシで払って取入れ、掃除機をかける。

花粉症の症状を抑える

花粉が飛ぶ前から抗ヒスタミン薬を服用する初期療法があるそうです。眠気の少ない抗ヒスタミン薬は医療機関で処方されますが、最近では、市販薬として発売されているようです。おかしいなと思ったら早めに耳鼻科を受診されて、この時期を乗りきりたいものですね！

（OA記）

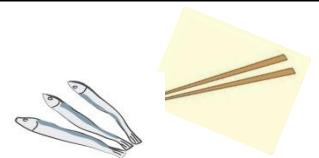
次回の配分金お支払日は 4月10日です。

当センターでの仕事相談日は4月17日（水）と5月15日（水）の10時から12時です。

項目	平成23年度	平成24年度
会員数(人)	1,041	1,052
受注件数(件)	3,112	3,044
契約金額(円)	398,959,475	418,180,444

（平成23年度・24年度2月分迄累計）

伝言板



方丈記

“行く川の流れば絶えずしてしかももとの水に非ず、淀みに浮ぶうたかた（泡沫）は消えかつ結びて、久しく止まる事なし” 鴨長明（かものちょうめい）方丈記の有名な一節、加茂神社の神官の子として生れ乍ら、京都の山中（日野山）に1丈四方（約9平米）の庵を結び、世俗を達観し無常を説いた。

“ほど狭しといえども、夜臥す床あり。昼居る座あり。一身を宿すに不足なし” まさに800年前の、無駄を省き、物に囲まれずに生きた鴨長明そのものの生き方、日本でも東日本大震災よりその考え方が同じくする人々が増えているという。もう1度、身の周りを眺めて見るのも良い時期かもしれない。

（Y・M記）